

【日本国外(日本以外)に在住する学生用】

様式01

志願者経歴書	国際学生選抜 指定校制学校推薦型選抜
---------------	-------------------------------

受験 番号	*
----------	---

*欄は記入しないでください。

選抜方式	*出願する方式を○で囲んでください。
国際学生選抜	
指定校制学校推薦型選抜	

志望する学群(○をつけてください)
※領域、学類、専攻、専修を必ず記入してください。

	リベラルアーツ学群 (領域: _____)			
	グローバル・ コミュニケーション学群	入学後に学修を希望する主たる言語トラックを一つ選び、○で囲んでください。 入学後は、ここで選んだ言語を1年次の必修語学科目として学びます※		
		英語	中国語	日本語
	ビジネスマネジメント学群* (学類: _____)			
	健康福祉学群 (専攻: _____)			
	芸術文化学群 (専修: _____)			
	教育探究科学群			

※グローバル・コミュニケーション学群の言語トラックについては、募集要項P.09を確認してください。
※ここで記入した希望学類によって入学後の所属学類が決まるわけではありません。詳細は募集要項P.09を確認してください。

フリガナ		性別	国籍	母語※	生年月日
アルファベット表記					
氏名		男・女			西暦 年 月 日

※母語とは教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

志願者住所		TEL:
		携帯:
E-mail		

※メールでご連絡することがあります。E-mailは分かりやすく大きく記入してください。

学歴 (小学校から記入してください)

	学校名	所在地	国名	期間	家族
小学校	(立)			年 月～ 年 月	同居 か 单身
中学校	(立)			年 月～ 年 月	同居 か 单身
高校	(立)			年 月～ 年 月	同居 か 单身
大学	(立)			年 月～ 年 月	同居 か 单身

※最終学歴となる学校については、卒業見込みを含めた期間を記入してください。

日本語学習歴

学校名(高校・大学・語学学校・塾など)	所在地(国・市)	期間	時間	レベル
		年 月～ 年 月	1週間 _____ 時間	初・中・上
		年 月～ 年 月	1週間 _____ 時間	初・中・上
		年 月～ 年 月	1週間 _____ 時間	初・中・上
		年 月～ 年 月	1週間 _____ 時間	初・中・上
<p>学校以外のところで勉強した場合は、方法、期間、学習に使ったものなどについて書いてください。</p>				

日本留学試験・日本語能力試験・その他の国家試験(検定試験)

試験名	受験年月日	成績結果
日本留学試験(EJU)日本語(記述除く)	年 月 日	得点()点
日本語能力試験(JLPT)	年 月 日	N() 得点()点
J-CAT	年 月 日	得点()点
その他の国家試験・検定試験等 ()	年 月 日	
その他の国家試験・検定試験等 ()	年 月 日	

*受験する方式に○を付けてください。

国際学生選抜(奨学生選抜希望者)	
指定校制学校推薦型選抜(第1種指定)	

承諾書

桜美林大学長 殿

桜美林大学の奨学生選抜を志願するにあたり、桜美林大学国際学生奨学生の申請及び継続条件(「桜美林大学 国際学生奨学金とは」)について理解承諾のうえ、当該選抜試験に志願いたします。

以上

年 月 日

住 所

学生氏名

保護者氏名

【日本国外(日本以外)に在住する学生用】

様式05

志願者経歴書	編入学者選抜 編入学者選抜(ダブルディグリー)
---------------	------------------------------------

受験番号	*
------	---

* 欄は記入しないでください。

ダブルディグリーで出願する方は、
出身大学に○をつけてください

	天津外国語大学	大連東軟信息学院
東北師範大学	青島理工大学	浙江工商大学

志望する学群(○をつけてください)

※領域、専攻プログラム(メジャーおよびマイナー)、学修言語、学類、専修を必ず記入してください。

リベラルアーツ学群(領域：) (メジャー：) (マイナー：) <small>※メジャーとマイナーは、異なる領域から選択してください。なお、希望する領域から選ぶ必要は必ずしもありません。</small>			
グローバル・コミュニケーション学群	入学後に学修を希望する主たる言語トラックを一つ選び、○で囲んでください。 入学後は、ここで選んだ言語を1年次の必修語学科目として学びます※		
	英語	中国語	日本語
ビジネスマネジメント学群 (学類：)			
健康福祉学群 (専修：)			
芸術文化学群 (専修：)			

※グローバル・コミュニケーション学群の各専修については、P.09を確認してください。

フリガナ		性別	国籍	主言語 (第1言語)	生年月日
アルファベット表記					
氏名		男・女			西暦 年 月 日

志願者住所	TEL:
	携帯:
E-mail	

※メールでご連絡させていただくことがありますので、E-mailは分かりやすく大きく記入してください。

学歴 (小学校から記入してください)

学校名	所在地	国名	期間	家族
小学校 (立)			年 月～ 年 月	同居 か 单身
中学校 (立)			年 月～ 年 月	同居 か 单身
高校 (立)			年 月～ 年 月	同居 か 单身
大学 (立)			年 月～ 年 月	同居 か 单身

※最終学歴となる学校については、卒業見込みを含めた期間を記入してください。

【日本国外(日本以外)に在住する学生用】

様式05

職歴 (ある場合のみ記入してください)

学校名・勤務先名	所在地	学科名・業種内容	期間
			年 月～ 年 月
			年 月～ 年 月
			年 月～ 年 月

日本語学習歴

学校名(高校・大学・語学学校・塾など)	所在地(国・市)	期間	時間	レベル
		年 月～ 年 月	1週間 _____ 時間	初・中・上
		年 月～ 年 月	1週間 _____ 時間	初・中・上
		年 月～ 年 月	1週間 _____ 時間	初・中・上
		年 月～ 年 月	1週間 _____ 時間	初・中・上

学校以外のところで勉強した場合は、方法、期間、学習に使ったものなどについて書いてください。

日本留学試験・日本語能力試験・その他の国家試験(検定試験)

試験名	受験年月日	成績結果
日本留学試験(EJU)日本語(記述除く)	年 月 日	得点()点
日本語能力試験(JLPT)	年 月 日	N() 得点()点
J-CAT	年 月 日	得点()点
その他の国家試験・検定試験等 ()	年 月 日	
その他の国家試験・検定試験等 ()	年 月 日	

B欄(英語用)

【研究目標】

A large rectangular area with horizontal dashed lines, intended for writing the research objectives in English.

【日本国外(日本以外)に在住する学生用】

様式07

総合型選抜

受験番号

*

*欄は記入しないでください。

志望学群名	学群
領域 専攻(コース) 専修	

グローバル・コミュニケーション学群の志願者のみ記入してください 入学後に学修を希望する主たる言語トラックを一つ選び、○で囲んでください。 入学後は、ここで選んだ言語を1年次の必修語学科目として学びます※		
英語	中国語	日本語
母語*を記入してください		

※教科学習に最も取り組みやすい言語を指します。

入学志願者調書

氏	名
フリガナ	
漢字	

学歴：高等学校等の在学期間を記入してください。(所在地：国内は都道府県、海外は国・州)

高等学校等の名称	所在地	入学(西暦)	卒業・修了(見込み)	在学年数
		年 月	年 月	
		年 月	年 月	
		年 月	年 月	

高校卒業後の経歴：学歴(大学、予備校、日本語学校、各種専門学校等を含む)・職歴を記入してください。

学校名または勤務先	所在地	在学・在職期間(西暦)	在学・在職期間
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月
		年 月～ 年 月	年 か月

日本国外の滞在・居住歴：期間・目的(観光旅行は除く)に関わらず記入してください。

滞在・居住先国名	帯同者	期間(西暦)			目的
		年 月	年 月	年 月	(派遣団体のある留学の場合は派遣団体名)
	有・無	年 月	年 月	年 月	
	有・無	年 月	年 月	年 月	
	有・無	年 月	年 月	年 月	
	有・無	年 月	年 月	年 月	
	有・無	年 月	年 月	年 月	

【日本国外(日本以外)に在住する学生用】

大学の授業参加歴(高大連携・科目等履修生・ディスカバ!等。オープンキャンパス等の授業は含まない)

大 学 名	科目/講座名	期 間 (西 暦)	単 位 / 時 間 数
		年 月 ~ 年 月	
		年 月 ~ 年 月	

最も興味深く読んだ本を順に3冊挙げなさい。

最近読んだ本を近い順に3冊挙げなさい。

書 名	著 者 名

書 名	著 者 名

外国の高校出身者は日本語の学習歴(高等学校等の課程や独習を含む)を記入してください。

学 校 名	学 習 の 期 間 (西 暦)	時 間	レ ベ ル
	年 月 ~ 年 月	1週間 時間	初 ・ 中 ・ 上
	年 月 ~ 年 月	1週間 時間	初 ・ 中 ・ 上

外国の高校出身者は受験したすべての統一試験名およびスコア(不明な場合は記入不要)を記入してください。

試験名およびスコア	受験時期(西暦)	受 験 地	科目別試験の場合は受験した科目名 および科目別スコア
	年 月		
	年 月		
	年 月		

クリスチャンの場合は記入してください。

年 (歳) 頃より 年 (歳)	教会
主な活動として挙げられるものがあれば記入してください。	

3親等以内に桜美林学園卒業者または在学者がいる場合は記入してください。

受験者との関係			
氏 名		フリガナ	
卒 業 年 度		学 科 等	

日本国内に在住の方で必ず連絡がとれる方(保護者など)の連絡先等を記入してください。

氏 名	本人との関係
住 所 〒	
	TEL () -
	携帯 () -

海外から出願する場合は日本国内の緊急連絡先・通知送付先を記入してください。

氏 名	本人との関係
住 所 〒	
	TEL () -

総合型選抜

受験番号

*

* 欄は記入しないでください。

注意：あなたの身近にいて、あなたの日常の行動内容をよく理解している方に作成を依頼してください。例えば高校の担任の先生、部活を行っている場合はクラブの監督、顧問の先生、或いはボランティア活動など課外活動を行っている場合はその活動の責任者などに作成を依頼してください。ただし、3親等以内の親族は除きます。

本書を作成される方へ

- ① 志願者を客観的に評価していただける方に作成をお願いするものです。
 - ② 1.及び3.についてはPC等で印刷したものを貼付されても差し支えありませんが、はがれないようにしっかりと糊付けしてください。
 - ③ 署名欄に限っては、必ず直筆でお願いします。
 - ④ 厳封のうえ、志願者にお渡しください。
- 1) The person who gave you this form is applying to J. F. Oberlin University. We would appreciate your candid evaluation of the applicant.
 - 2) Please fill out the form in pen or print your comments and attach the printout securely to the form.
 - 3) Please fill out the "Evaluator's name" line in pen only.
 - 4) After completing the form, please seal it in an envelope, sign your name across the seal, and return it to the applicant.

【志願者評価書】

厳封扱い

Applicant Evaluation Form

志願者氏名

Applicant's Name

1. どのような立場で、どのくらいの期間、志願者を知っていますか。
How long have you known the applicant and in what capacity?

2. 志願者の能力・人物について、下記の項目ごとに評価として、該当する欄に「✓」を記入してください。

Please rate the applicant in the following categories:

	特に優れている Outstanding	優れている Excellent	良い Good	普通 Average	やや弱い Poor
論理的思考力 Logical thought	<input type="checkbox"/>				
表現力 Self-expression	<input type="checkbox"/>				
創造力 Originality	<input type="checkbox"/>				
指導力 Leadership	<input type="checkbox"/>				
自立性 Independence	<input type="checkbox"/>				
協調性 Ability to work with others	<input type="checkbox"/>				
行動力 Energy	<input type="checkbox"/>				

【日本国外(日本以外)に在住する学生用】

3. 志願者の学習能力、人物について、評価者の意見を具体的に書いてください。

Please describe any academic abilities and/or personal qualities of the applicant which you think are relevant to this evaluation.

--

4. 評価者情報

Evaluator's information

評価者氏名： Evaluator's name	
記入日： Date	年 月 日 year month day
所属機関(学校・会社等)： Institution (school/company)	
役職： Title	
住所： Present address	〒
電話： Phone	
ファックス： Fax	

【日本国外(日本以外)に在住する学生用】

学校その他の団体等における主な活動歴（実績内容と重複記載可）

期	間（西暦）	時間/週 ^{注1}	週/年 ^{注2}	学校団体等組織の名称	担当の役職	資料番号
年	月～ 年 月					
年	月～ 年 月					
年	月～ 年 月					
年	月～ 年 月					
年	月～ 年 月					

注1：週に何時間活動しているかを記入してください。 注2：年に何週間活動しているかを記入してください。

各種競技・コンクール・展覧会・懸賞論文等参加歴（実績内容と重複記載可）

西暦年	月	年齢	競技・コンクール等名称	主催機関	成績結果・公式記録	資料番号

団体活動・競技の場合は記入してください。

団体における役割・実績

スポーツ競技の場合は記入してください。

特に優れた運動能力とその内容・記録

資格・検定・段位等の取得（実績内容と重複記載可）

西暦年	月	年齢	資格等の名称	資格級位	資格認定機関名	資料番号

[署名欄] ※この欄には志願者以外の方の署名を必ずもらってください。(保護者でも構いません)

以上の記載に誤りはありません。	
住 所	_____
TEL	_____
志願者との関係	_____ 氏 名 _____

＜芸術文化学群用＞

志願者氏名	
-------	--

受験番号	*
------	---

*欄は記入しないでください。

活動報告書 (芸術文化学群版)

これまでの芸術分野等における活動実績を具体的に書いてください。活動実績は、出願する専修の分野と異なるものでも構いません。本人が作成したうえで、あなたの活動実績を認めてくださる方(保護者等)に裏面の署名を依頼してください。なお、実績内容の別添資料がある場合は、右端の資料番号欄と該当する資料に同一番号を記入し、提出してください。面接では、記載内容についての質問を行います。

【注意事項】

提出書類・資料は返却しませんので、重要なものはコピーを提出してください。CD、DVD等を添付する場合は、総時間を15分以内にまとめてください。

1. 芸術分野に関する活動実績 (校内外および規模の大小は問いません)

【記載内容】

バレエ、ピアノ、絵画などの習い事(音楽の場合は楽器名)
 学内の文化祭、学外の団体等における活動(活動の概要、制作した作品やパフォーマンスの内容)
 各種コンクール、発表会、展示会、懸賞論文などの出場や参加歴・応募歴 など

西暦年	月	年齢	実績内容	資料番号

2. 課外活動、部活動歴における芸術に関する活動歴 (実績内容との重複記載可)

期間(西暦)	時間/週 ^{注1}	週/年 ^{注2}	学校団体等組織の名称	担当の役職	資料番号
年 月～ 年 月					
年 月～ 年 月					
年 月～ 年 月					
年 月～ 年 月					
年 月～ 年 月					

注1：週に何時間活動しているかを記入してください。注2：年に何週間活動しているかを記入してください。

【日本国外(日本以外)に在住する学生用】

3. 芸術鑑賞歴

印象に残る公演・作品(芝居、ダンス、オペラ等)、コンサート、美術展、映画等を記入してください(5件以内)。

鑑賞歴およびその内容	
1	
2	
3	
4	
5	

4. 好きな芸術家、アーティスト、評論家(3人以内)

芸術家名		代表作品	
好きな理由			
芸術家名		代表作品	
好きな理由			
芸術家名		代表作品	
好きな理由			

5. 芸術分野以外に関する活動実績

西暦年	月	年齢	実績内容	資料番号

6. 資格・検定・段位等の取得(1.および5.で記入した実績内容と重複記載可)

西暦年	月	年齢	資格等の名称	資格級位	資格認定機関名	資料番号

【署名欄】 ※この欄には志願者以外の方の署名を必ずもらってください(保護者等)。

以上の記載に誤りはありません。	
住所	_____
TEL	_____
志願者との関係	_____ 氏名 _____

経費支弁書

受験
番号

*

*欄は記入しないでください。

日本国法務大臣 殿

国 籍

学生氏名

生年月日 年 月 日生 (男・女)

私は、このたび上記の者が日本国に入国した場合の経費支弁者になりましたので、
下記のとおり経費支弁の引受け経緯を説明するとともに経費支弁について証明します。

1. 経費支弁引受けの経緯

(申請者の経費支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。)

2. 経費支弁の内容

私 _____ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを証明します。
また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明又は本人名義の預金通帳(送金事実、経費支弁事実が記載されたもの)の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

(1) 学費 毎月・半年ごと・年間 _____ 円

(2) 生活費 月額 _____ 円

(3) 支弁方法 (送金・振込み等支弁方法を具体的に書いてください。)

年 月 日

経費支弁者

住所 〒 _____

氏名(署名) _____ (印)

電話 _____

学生との関係 _____

受験
番号

*

*欄は記入しないでください。

在留資格認定証明書 大学代理申請願

私は海外在住のため、桜美林大学入学における留学ビザ取得に必要な「在留資格認定証明書」の申請を、私自身が日本で行うことができません。つきましては、私に代わり桜美林大学に同証明書の申請手続きを行っていただきますよう、宜しくお願いいたします。

なお、以下の各項の内容について了承の上、依頼いたします。

1. 合否結果の如何に関わらず、提出した書類の返還を求めません。
2. 提出した書類に不備・不足のあった場合、代理申請を行わなくても異議申し立てをしません。
3. 入国管理局から「在留資格認定証明書」が発行されない場合、桜美林大学に責任を求めません。
4. 入学許可日から入学日・来日予定日までの間の日数が少なく、その結果、日本への入国が入学式、授業開始日、各種オリエンテーション参加に間に合わない場合であっても、それを承諾し、異議申し立てをしません。

西暦年	(西暦) 年 月 日
志願者氏名	
フリガナ	
E-mail	(合格後、手続き等の案内はメールで連絡します)
住所	(この欄に記入された住所に在留資格認定証明書を送付します。国名まで英語表記(アルファベット表記)で正確に且つ丁寧に記入してください)
電話番号	(国番号から記入してください)

※既に日本の日本語学校・高等学校等に在籍しており、日本の在留資格(留学ビザ等)を持っている方はこの書類の提出は不要となります。

